

# 『PCA会計hyper』バージョン1.0、リビジョン4.00 プログラムでの主な機能強化・仕様変更点

HOS200421

※『PCA Client-API』や他のカスタマイズ(アドオン)プログラムをご利用のお客様は、アップデート後のカスタマイズプログラムの動作への影響について、事前にご確認ください。  
動作に問題ないことを確認後、アップデートを実行してください。

## ■互換性に関する変更点の有無について(参考)

### ◇データ領域の更新について

データ領域のバージョンを「7.00」に更新しました。  
下記のマスターについて、新規領域作成時に登録するデータを変更しました。  
・勘定科目  
・自動仕訳

### ◇APIの変更について

以下のデータ構造を拡張したため、エンティティバージョンを更新しました。  
・仕訳伝票(エンティティバージョン「500」)  
仕訳伝票の作成・修正時に例外エラーを追加しました。

### ◇汎用データの変更について

変更なし

## ■主な機能強化・仕様変更点

操作等の詳細については、オンラインヘルプ、またはPDFマニュアルをご覧ください。  
※ご利用のシステムにより、一部ご利用になれない機能があります。

### ◇サブスクリプション対応

サブスクリプション契約によってPCA製品を利用できるように対応しました。  
サブスクリプション製品、およびクラウド製品は、セットアップを一本化し、契約したライセンスに応じて切り替えられるように対応しました。

### ◇「消費税申告書・付表」における「消費税の軽減税率制度に関する申告書等の様式の制定について」の一部改正に対応

・旧税率が適用された取引がない場合の消費税申告書の計算方法  
・消費税付表1-1及び付表4-1の注意書きの追加

### ◇「電子申告」における対応添付書類の追加

「国税関係手続に係る電子委任状」を添付できるように対応しました。

### ◇高DPI対応

高解像度モニタ(4Kモニタなど)使用時の文字サイズ拡大表示に対応しました。

以上